

拠出金名：インターネット・ガバナンス・フォーラム拠出金

分担金・義務的拠出金の有無		有(所管官庁)		無	
当該機関等に対する分担金を含めた平成20年度の拠出総額				11,032千円	
国際機関等名	インターネット・ガバナンス・フォーラム (英文名称・略称) Internet Governance Forum (IGF)				
種別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	総務省情報通信国際戦略局国際政策課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単位	邦貨 (千円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成20年度	11,032	98		1ドル = 113円	0
平成19年度	10,000	94		1ドル = 107円	0
平成18年度	-	-		-	-
当該拠出金の目的・用途等	IGF事務局の活動費				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2008年のもの)				国際機関等の財政 (2008年度決算)	
	国名	金額 (千ドル)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入 1,193,480米ドル	
1位	スイス	448	23.9	当該年度の支出 709,716米ドル	
2位	フィンランド	317	16.9	次年度への繰越 483,764米ドル	
3位	EU	170	9.1	会計検査機関名	
4位	ICANN	150	8.0	国連会計検査委員会	
5位	イギリス	135	7.2	(UN Board of Auditors)	
(現在の構成員の出身国:南ア、仏、中)					
当該機関等に対する我が国としての評価 (当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
IGFは2005年の世界情報社会サミット(W SIS)第2フェーズの結果をふまえ、インターネットに関連する公共政策問題について、各国政府・企業・NGOなど多様な関係者が集い議論を行う場として、国連により設置された。インターネットの安定的な運用を脅かすさまざまな問題への対処等について議論する、当該分野で世界最大規模の会合であり、同会合の結果がインターネット関連施策の国際的論調に与える影響は大きく、この場において我が国の利害関係を反映させる基盤を作っていくことは大変重要。					
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価					
当初2010年で活動を終了する予定であったが、インターネット・ガバナンスに関する幅広い議論を行う中立的な場としてのフォーラムの重要性に鑑み、2011年以降の活動継続に向けた検討が行われており、我が国としてこうした取組を評価している。					

「邦人職員数うち幹部以上」以下の項目については「国連平和維持活動支援強化等拠出金」の頁(22ページ)を参照

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。